

マゴソ通信



2024年を迎えました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。地震の被害にあわれた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。また、いろいろと困難な状況におられる方もおいでかと思えます。日本や世界のいたるところで大変な思いや暮らしをしている人々のニュースを耳にします。自分はどうすればよいのか、自分には何ができるのかを改めて問われる年明けとなりました。

私は小規模の私立学校に勤めていました。私立学校は、建学の精神、教育理念などでどのような人間に育てほしいかというものが明確に示されています。学校というのは時代とともに変遷していくので、ときとして精神や理念よりも優先される物事ができます。これは学校に限ったことではなく、会社であれ何であれ、組織には共通して生じるものではないのでしょうか。しかし、精神や理念のような根本的なところを置き去りにしてしまうと、組織はうまくいかなくなってしまいます。うまくいったとしてもそれは全くの別物になってしまいます。

マゴソスクールは、リリアンさんが孤児で苦勞した体験から、1999年に長屋の一室に孤児を集めて寺子屋を作ったのが始まりです。その後早川千晶さんが加わり孤児、虐待を受けた子ども、困った状況にある人々の救済所として発展させてきました。現在も、底辺にある子どもたちを優先的に入学させ、授業料を取らず、土日も含め給食を行っています。特に困難な状況にある子どもはマゴソファミリーとして共に暮しています。マゴソスクールは学校規模、設備などが大きく変化してきましたが、マゴソスクールの建学の精神は生きています。

支える会も「様々な立場で応援し力になってきた仲間が、マゴソスクールを支えていくには力を集結し組織的に応援していくのが良いとの結論」で生まれ、9年目を迎えました。設立時の思いは変わっていませんが、支える会の活動内容は少しずつ変化してきています。そこで、パンフレットの文言を現状の活動に即したものに改訂いたしました（2ページをご覧ください）。それ以外は大きな変更はございませんが、新しいパンフレットが必要な場合は事務局までお知らせください。

今年も、会報作り、お礼状・領収書の発行などを担当させていただきますのでよろしくお願いいたします。皆様にとりまして2024年が心温かい年となりますようお祈りしております。

会報担当者

会費がマゴソスクールを支えています！！

- 会費の納入が遅れている（未納入の）サポーターの皆様、会費の納入を何卒宜しくお願い致します。
- 会費の領収書は発行しておりませんが、必要な場合は事務局までお知らせください。

納入に便利な以下の方法もございます。

◆郵便貯金口座をお持ちの方は「郵便局自動送金サービス」ご利用いただけます。月額会費にのみご利用頂けます。郵便局にてご自身で手続きをお願い致します。

<送金先口座情報>

加入者名：マゴソスクールを支える会 口座番号：12230-33000581

◆クレジットカード

ご利用可能なクレジットカードは、VISA、MasterCardで、「日本円」でのご請求となります。HPよりお申込みいただけます。各コースをクリックし、登録ページ（テレコムクレジット株式会社）へお進みください。お間違いのないようお願いいたします。

- 納入方法を変更された場合は、事務局までお知らせください。

会費・寄付振込先

【郵便局】

マゴソスクールを支える会
口座番号：00810-9-216335
(記号：00810 番号：216335)

【ゆうちょ銀行】

マゴソスクールを支える会
0八九（ゼロハチキュウ）店
当座 0216335

大口の寄付をしてくださる場合は、事前に事務局にお知らせいただけますようお願いいたします。



KCSEの祈りの集会 ケーキ

マゴソスクールを支える会事務局

〒511-0044 三重県桑名市大字萱町5-4-1

Mail: info@magoso.jp HP: <http://magoso.jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/magososupportersclub/>

マゴソスクールを支える会運営委員会より

1. 運営委員会報告

20号の会報でお知らせしましたように10月6日にマゴソスクールの早川千晶さんにも参加していただき、運営委員会を開きました。早川さんからマゴソスクールの現状などを伺いながら、これからの支援について話し合いました。以下、主要な点をご報告いたします。

1. 支える会は、安定したマゴソスクールの運営を行うために、頂いた会費、寄付をマゴスクールの年間必要経費（給食費・身寄りのない子どもたちの生活費・教職員の給与・特別学級の運営費・教材関係経費など）に使う。収支が黒字になった場合は、原則次年度に繰り越す。ただし、指定のあった寄付（例えば音楽大会、クリスマス会、給食 特別学級支援、OBOG支援など）については、その目的のために使う。
2. マゴソスクール側に支える会との連絡調整・広報等担当者の設置は現状では難しい。当面は、支える会がマゴソスクールを訪問する、早川さんが情報提供をするなどで対応する。
3. マゴソスクールを支える会が行っている支援と早川さん個人を通して行われている支援（マゴソユースセンター、支援型自販機など）を明確に区別する。

2. その他

1. 年間3回発行してきました会報ですが、年2回の発行に変更させていただきます。ご購入を楽しみにしてくださっている皆様には申し訳ございませんが、より充実した紙面になるよう努力いたしますので、ご了承ください。
2. パンフレットを改訂しました。改訂箇所は下記の通りです。

変更点1 マゴソスクールを支える会について

1. マゴソスクールの運営に必要な経費を得るために、サポーター（会員）を募ります。また、寄付をお願いします。
2. マゴソスクールの運営を多くの方に協力してもらうために、広報活動を行います。
3. その他必要な活動を行います。

変更点2 振り込み先 みずほ銀行四日市支店 削除

変更点3 ①サポーターになる 申込方法

口座にご入金、またはクレジットカード自動引き落としのお手続きをお願いします。

変更点4 ②給食募金 または寄付をする を ② その他の支援

1. 寄付をする
寄付は、マゴソスクールの運営にすべて使わせていただきます。給食支援、OBOG支援、クリスマス会支援など、寄付の目的を指定していただくことも可能です。裏面の口座にお振込みの上、お振込みいただいた日付と金額、お名前、ご住所、電話番号、メールアドレス、寄付目的（あれば）を事務局までお知らせください。
2. 給食募金箱を置く
学校、お店、医院などに給食募金の募金箱を設置してくださる方は、HP（支援の方法 → 募金箱設置のお願い）で詳細をご覧ください、お申し込みください。
3. OBOGサポーター
OBOG支援を定期的に行いたい方は、HP（支援の方法 → OBOGサポーター）で詳細をご覧ください、お申し込みください。
4. 大口の寄付やその他の継続的スポンサー等をお考えの場合は、事務局までご連絡ください。



狭くなって一列に並ぶ給食



ぎゅうぎゅう詰めの集会



中学生 職員室のボード

マゴソスクール訪問

8月下旬に運営委員がマゴソスクールを訪問しました。以下、運営委員からの報告です。

4年ぶりの訪問で、コロナの間、マゴソスクールも周辺も大きく変わっていました。コロナの間、早川千晶さんのライブ映像もあり、断片的には認識していたものの、実際に自分の足で歩き、目で見て、全体として繋がった感じでした。訪問当日、車でキベラに入ったのですが、マゴソスクールのだいぶ近くまで車で入ることができました。強制撤去によりマゴソスクールの門の前の道がかなり広くなり、両側にお店ができて子どもたちがゴム跳びしたりする遊べるスペースのある道になっていました。以前は人と人がすれ違うのがやっとの道だったのです。

学校に入ると、左右に棟(説明上、A棟・B棟とします。)があるのですが、B棟も2階建てとなり、総2階建ての学校になっていました。門の外にあった生徒用トイレが強制撤去でなくなったので、中に作られていました。また、新教育課程の施行で併設された中学校の教室がB棟2階に作られ、小・中共有の先生方の職員室も新たにできていました。前にあった職員室より少し大きくなって、職員室らしい、掲示物も貼られていました。

教室は新しくできましたが、強制撤去で敷地は狭くなったうえに、増設しなければならないものがあって、校庭が狭くなり、ファッションショーなどで使っていたステージもなくなってしまいました。給食も、以前は校庭に大きなお釜を2つ一度に出して、子ども達が2列に並ぶスペースがあったのですが、今は1つのお釜に1列がやっとです。また、お客様がいらした時に、子ども達が全員校庭に出てお客様の話を聞いたり、歓迎の歌や踊りを披露したりするのですが、今までも狭かったギュウギュウ感が更に増した感じでした。

屋内ではA棟2階にある図書室が一番広い教室で、生徒や一部のOBOGが集まる時に使ったり、お客様の控え室にしたり、多目的ルームとして使われています。ただ最近OBOGが多くなってきたので全員が入るのは難しくなり、OBOGミーティングはB棟の下の外のスペースを使うようになったようです。図書室としては、本が少しずつ増えています、まだまだ少ないです。少しずつの寄付に頼っている、なかなか増えないです。

スペシャルクラス(障害児クラス)は以前目の前に建物がなかったのですが、光が入って明るい感じでしたが、今は横の建物が前にせりだしたり、階段があったりで、光が入らず暗くなってしまいました。教室を沢山作らないといけないので、他の教室も採光は二の次になっています。残念です。

今年から新教育課程の施行で併設された中学校は、制服も小学校とは別になり、女子はワインレッドのセーターにチェックのスカートがおしゃれでした。男子は紺のセーターに長ズボンで、中学生は大人っぽく、しっかりして見えました。教室で、将来の夢を幾人か発表してくれましたが、「ファッションデザイナー」とか「ジャーナリスト」と言った生徒がいて、今まで小学生の中ではそのような職業を聞いたことがなかったので、さすが中学生、いろいろな職業が見えてきているのかなと思いました。

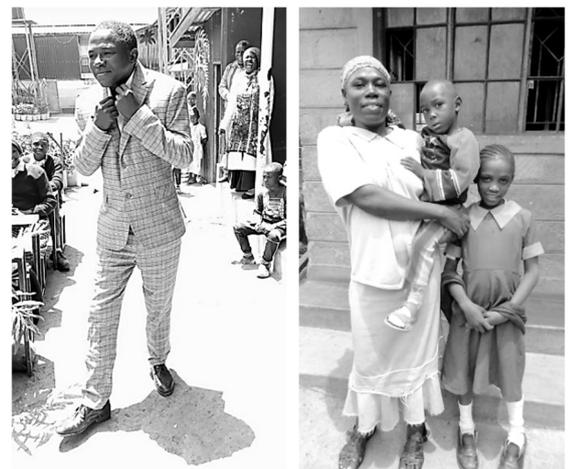
建物はコロナの間に強制撤去や中学校併設などを受けて、新しく建て替えられ、大きく様変わりしていました。以前よりギュウギュウになった感じですが、中学校の教室として必要とされている理科室などまだ作れなくて、教室が足りないと聞いています。悩ましい課題です。

子ども達は新教育課程でカリキュラムが変わって、小学3年生と小学6年生、中学3年生で全国統一試験を受けることになり、試験が増え、そのための勉強も頑張らなければなりません。子ども達の家庭の経済状況も未だ続くコロナの影響で厳しいのですが、将来の夢を語る子ども達がめげずに頑張ってもらいたいと心から願い、応援したいと思いました。

マゴソニュース

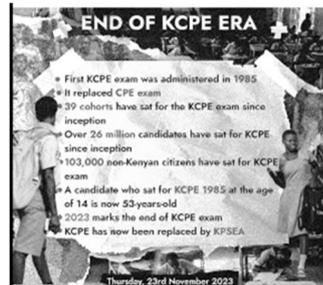
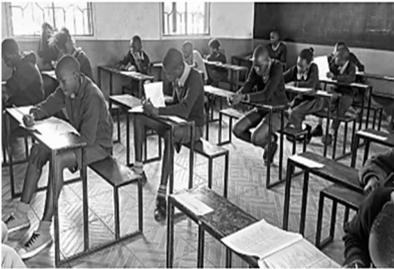
1. 訃報

マゴソスクールで最も長く働いてくれたオロディ先生が交通事故で11月に、水汲みやお掃除の仕事をしていていたママシユルが病気で12月に亡くなりました。二人ともマゴソスクールにはなくてはならない人で、マゴソスクールは大きな悲しみに包まれました。どうか二人のご冥福をお祈りください。



2. KCPEの最後の受験

旧教育課程の最後の受験生（8年生）が、受験を前に祈りと励ましのときを持ちました。ケーキもありました!(^_^)! 1月中旬、KCPEの結果を受けて、G17のOBOG支援生徒は9名に決定。他にもたくさんのお手伝いを通った子どもたちの中で最も大変な家庭事情の子どもたちだけに限りました。OBOG支援よろしくお願いします!!



3. ささやかなクリスマス

12月26日にはささやかながらのクリスマスの食事を行うことが出来ました。10年以上、ともにクリスマスの食事を祝おうということでクリスマス募金をしてくださっている学校があります。こういった継続的な支援はとてもありがたく、嬉しいものです。

休みの間も、ずっと給食は続けていて、給食のほうはすべてマゴソ OBOG たちの手により運営されていました。近隣の人々がとても多く利用してくれていました。



4. 速報 KCSEの結果

マゴソスクールを卒業後、セカンダリースクールに進学した子どもたちは、4年生のときに KCSE という全国共通の卒業試験を受け、その結果で大学進学のみならずどの大学のどの学部に進学できるかが決まります。今回、卒業生のエスタが A- の評価を獲得しました!! マゴソスクール始まって以来の快挙です。エスタは医学部希望のようですが、どうか夢がかないますように。

5. その他

11月 ダン先生と OBOG パイオニアズたちが OBOG ミーティングを行いました。

1月8日（月）新学期開始です。1か月くらいかけて生徒の登録が完了します。

支える会からのお知らせとお願い

- 🦋 2024年1月現在のサポーター数は500名です。
- 🦋 ご友人等にご紹介のため、パンフレット・会報等をご入用の場合は事務局までご連絡ください。
- 🦋 会報は、会員の方、寄付を頂いた方、様々な形でご支援して下さる方、早川さんから送るよう依頼を受けた方、皆様に送らせていただいております。会報が重複して届いたり、不要な場合は事務局までお知らせいただければありがたく思います。
- 🦋 振込用紙は発送作業の都合上、全員に入れさせていただいております。ご了承ください。
- 🦋 専従スタッフがおりませんため、ご寄付のお礼(領収書)の発送が遅れますことお詫び申し上げます。
- 🦋 マゴソスクールへの支援物資は、支える会では受け付けておりません。

皆様からの会費やご寄付はすべてマゴソスクールに送り、会報の印刷・郵送には使っておりません。未使用切手・未使用はがき・書き損じはがきを事務局までお願いいたします。使用済み切手・外国の切手等は郵送に使用できませんので、ご注意ください。

2023年6月から2023年11月に送っていただいた未使用はがき・切手と書き損じはがきの合計金額は**42,041円分**でした。お送りくださった皆様、本当にありがとうございます。

※早川千晶さんが行っている講演会、トーク&ライブ、スタディツアー、支援型自販機、マゴソユースセンターなどに関するお問い合わせは、支える会ではなく、早川さんまで直接お問い合わせください。

※早川千晶さん主催のイベントの収益は「マゴソスクールを支える会」への寄付にはなりませんので、お知りおきください。